



2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年8月2日
上場取引所 東

上場会社名 八千代工業株式会社
 コード番号 7298 URL <http://www.yachiyo-ind.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 可知 浩幸
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 堀田 貢市 (TEL) 04-2955-1211
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	38,550	△4.3	977	△66.3	2,577	△14.6	1,667	△10.4	1,509	6.8	5,719	358.8
2022年3月期第1四半期	40,286	44.7	2,903	—	3,018	—	1,861	—	1,413	—	1,247	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	63.03	—
2022年3月期第1四半期	59.03	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	145,975	81,010	67,198	46.0
2022年3月期	143,279	76,399	62,583	43.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	6.00	—	12.00	18.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当 たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	0.5	8,000	△23.9	8,000	△32.8	3,500	△45.4	2,300	△55.4	96.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	24,042,700株	2022年3月期	24,042,700株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	98,872株	2022年3月期	103,196株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	23,939,979株	2022年3月期1Q	23,939,525株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想とは大きく異なる結果となり得ますことをご承知おきください。

なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上収益は、為替換算上の増収影響はあったものの、新型コロナウイルス感染症による生産減に伴う受注の減少などにより、385億5千万円と前年同期に比べ17億3千6百万円、4.3%の減収となりました。利益につきましては、営業利益は、受注の減少などにより、9億7千7百万円と前年同期に比べ19億2千6百万円、66.3%の減益となりました。税引前四半期利益は、25億7千7百万円と前年同期に比べ4億4千1百万円、14.6%の減益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、15億9百万円と前年同期に比べ9千6百万円、6.8%の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

日本においては、売上収益は、新型コロナウイルス感染症による生産減に伴う受注の減少などにより、51億5千4百万円と前年同期に比べ8億5千4百万円、14.2%の減収となりました。税引前四半期利益は、受注の減少などにより、3億4千5百万円と前年同期に比べ3億5千5百万円、50.7%の減益となりました。

(米州)

米州においては、売上収益は、半導体供給不足による受注の減少はあったものの、為替換算上の増収影響などにより、78億7千4百万円と前年同期に比べ3億4千6百万円、4.6%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の減少はあったものの、為替差益などにより、9千2百万円と前年同期に比べ6億7千8百万円の改善となりました。

(中国)

中国においては、売上収益は、為替換算上の増収影響はあったものの、新型コロナウイルス感染症による生産減に伴う受注の減少などにより、104億3千5百万円と前年同期に比べ15億円、12.6%の減収となりました。税引前四半期利益は、原価改善効果はあったものの、受注の減少などにより、14億4千2百万円と前年同期に比べ6億4千7百万円、31.0%の減益となりました。

(アジア)

アジアにおいては、売上収益は、新型コロナウイルス感染症による生産減に伴う受注の減少はあったものの、為替換算上の増収影響などにより、150億8千7百万円と前年同期に比べ2億7千3百万円、1.8%の増収となりました。税引前四半期利益は、受注の減少などにより、5億8千5百万円と前年同期に比べ1億7千3百万円、22.8%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,459億7千5百万円と前年度末に比べ26億9千6百万円の増加となりました。増加した要因は、営業債権及びその他の債権が23億3千5百万円減少したものの、有形固定資産が21億2千万円、棚卸資産が12億5千2百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、649億6千5百万円と前年度末に比べ19億1千5百万円の減少となりました。減少した要因は、その他の金融負債が7億6千9百万円増加したものの、営業債務及びその他の債務が17億6千1百万円減少したことなどによるものであります。

資本合計は、810億1千万円と前年度末に比べ46億1千1百万円の増加となりました。増加した要因は、その他の資本の構成要素が33億9千1百万円、利益剰余金が12億2千1百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業債務及びその他の債務の減少額27億4千4百万円、法人所得税の支払額16億5千8百万円、有形固定資産の取得による支出12億5千1百万円などはあったものの、税引前四半期利益25億7千7百万円、営業債権及びその他の債権の減少額40億5千4百万円などにより、323億3千1百万円となり、前年度末に比べ7千8百万円増加しました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの前年同期に対する増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、税引前四半期利益25億7千7百万円、営業債権及びその他の債権の減少額40億5千4百万円などはあったものの、営業債務及びその他の債務の減少額27億4千4百万円、法人所得税の支払額16億5千8百万円などにより、前年同期に比べ7億8千5百万円減少し、29億7千5百万円（前年同期は37億5千9百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、有形固定資産の取得による支出12億5千1百万円、定期預金の預入9億6千4百万円などにより、前年同期に比べ11億3千1百万円増加し、24億1千9百万円（前年同期は12億8千8百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、配当金の支払額11億1千1百万円、長期借入金の返済による支出5億円などにより、前年同期に比べ34億2千万円増加し、21億8千3百万円（前年同期は12億3千7百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想を変更しておりません。なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	32,253	32,331
営業債権及びその他の債権	31,988	29,654
その他の金融資産	2,323	3,533
棚卸資産	16,658	17,910
その他の流動資産	1,263	1,403
流動資産合計	84,486	84,830
非流動資産		
有形固定資産	49,568	51,688
無形資産	3,097	3,151
使用権資産	761	743
その他の金融資産	842	810
繰延税金資産	1,825	2,131
退職給付に係る資産	2,422	2,328
その他の非流動資産	278	294
非流動資産合計	58,793	61,145
資産合計	143,279	145,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	25,086	23,324
借入金	13,930	13,676
その他の金融負債	775	898
未払法人所得税	1,199	928
引当金	1,239	1,032
その他の流動負債	5,270	5,486
流動負債合計	47,499	45,344
非流動負債		
借入金	3,000	2,500
その他の金融負債	2,610	3,255
退職給付に係る負債	6,609	6,784
引当金	940	1,046
繰延税金負債	5,730	5,554
その他の非流動負債	492	481
非流動負債合計	19,381	19,621
負債合計	66,880	64,965
資本		
資本金	3,686	3,686
資本剰余金	3,500	3,501
利益剰余金	47,356	48,577
自己株式	△60	△58
その他の資本の構成要素	8,101	11,492
親会社の所有者に帰属する持分合計	62,583	67,198
非支配持分	13,816	13,812
資本合計	76,399	81,010
負債及び資本合計	143,279	145,975

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上収益	40,286	38,550
売上原価	△34,145	△34,037
売上総利益	6,141	4,513
販売費及び一般管理費	△2,778	△2,971
研究開発費	△527	△666
その他の収益	83	117
その他の費用	△16	△17
営業利益	2,903	977
金融収益	134	1,654
金融費用	△18	△54
税引前四半期利益	3,018	2,577
法人所得税費用	△1,157	△910
四半期利益	1,861	1,667
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,413	1,509
非支配持分	448	158
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	59.03	63.03

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期利益	1,861	1,667
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動	△700	3
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△700	3
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	85	4,049
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	85	4,049
その他の包括利益合計	△614	4,052
四半期包括利益	1,247	5,719
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	921	4,900
非支配持分	325	819

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
2021年4月1日残高	3,686	3,490	42,449	△60
四半期包括利益				
四半期利益			1,413	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	1,413	—
所有者との取引等				
自己株式の処分				
剰余金の配当			△192	
株式報酬取引		2		
所有者との取引等合計	—	2	△192	—
2021年6月30日残高	3,686	3,493	43,670	△60
2022年4月1日残高	3,686	3,500	47,356	△60
四半期包括利益				
四半期利益			1,509	
その他の包括利益				
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資 産の純変動				
在外営業活動体の換算差額				
四半期包括利益合計	—	—	1,509	—
所有者との取引等				
自己株式の処分				2
剰余金の配当			△288	
株式報酬取引		0		
所有者との取引等合計	—	0	△288	2
2022年6月30日残高	3,686	3,501	48,577	△58

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	在外営業活動体の換算差額	合計			
2021年4月1日残高	824	2,273	3,097	52,663	12,353	65,015
四半期包括利益						
四半期利益				1,413	448	1,861
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△700		△700	△700		△700
在外営業活動体の換算差額		208	208	208	△123	85
四半期包括利益合計	△700	208	△492	921	325	1,247
所有者との取引等						
自己株式の処分				—		—
剰余金の配当				△192	△540	△732
株式報酬取引				2		2
所有者との取引等合計	—	—	—	△190	△540	△730
2021年6月30日残高	125	2,481	2,606	53,394	12,138	65,532

2022年4月1日残高	241	7,860	8,101	62,583	13,816	76,399
四半期包括利益						
四半期利益				1,509	158	1,667
その他の包括利益						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	3		3	3		3
在外営業活動体の換算差額		3,388	3,388	3,388	661	4,049
四半期包括利益合計	3	3,388	3,391	4,900	819	5,719
所有者との取引等						
自己株式の処分				2		2
剰余金の配当				△288	△823	△1,111
株式報酬取引				0		0
所有者との取引等合計	—	—	—	△286	△823	△1,108
2022年6月30日残高	244	11,248	11,492	67,198	13,812	81,010

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,018	2,577
減価償却費及び償却費	1,906	2,021
金融収益	△134	△1,654
金融費用	18	54
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	3,547	4,054
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,696	△242
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△2,390	△2,744
引当金の増減額(△は減少)	△13	△336
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7	43
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	103	95
その他(純額)	412	698
小計	4,779	4,565
利息及び配当金の受取額	81	114
利息の支払額	△18	△46
法人所得税の支払額又は還付額	△1,082	△1,658
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,759	2,975
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,787	△1,251
有形固定資産の売却による収入	10	27
無形資産の取得による支出	△300	△227
定期預金の預入又は払戻(純額)	791	△964
その他(純額)	△3	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,288	△2,419
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,585	△445
長期借入金の返済による支出	△500	△500
自己株式の処分による収入	—	2
親会社の所有者への配当金の支払額	△192	△288
非支配持分への配当金の支払額	△540	△823
その他(純額)	△116	△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,237	△2,183
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,708	△1,628
現金及び現金同等物に係る換算差額	49	1,705
現金及び現金同等物の期首残高	21,738	32,253
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,495	32,331

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	6,007	7,529	11,936	14,814	—	40,286	—	40,286
セグメント間の内部売上収益	2,379	22	315	343	—	3,058	△3,058	—
合計	8,387	7,550	12,251	15,157	—	43,345	△3,058	40,286
セグメント利益(△損失) (税引前四半期利益又は損失)	700	△585	2,089	758	3	2,964	54	3,018

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益(△損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア	その他の地域	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	5,154	7,874	10,435	15,087	—	38,550	—	38,550
セグメント間の内部売上収益	1,965	0	325	416	1	2,706	△2,706	—
合計	7,119	7,875	10,760	15,503	1	41,257	△2,706	38,550
セグメント利益 (税引前四半期利益)	345	92	1,442	585	0	2,463	114	2,577

(注) 1 「調整額」の内容は、次のとおりであります。

(1) 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

(2) セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。